

今週のビルマのニュース
2010年3月12日【1010号】

軍政、総選挙に関連する法律を発表

・ビルマ軍政は選挙管理委員会法や政党登録法など、今年実施を予定している総選挙に関連する法律を発表した。総選挙を実施する選挙管理委員会も設置され、軍政が選んだ委員が発表された。政党登録法には民主化運動指導者アウンサンスーチー氏を排除できる規定がある。また、国民民主連盟 (NLD) など既存の政党が存続したい場合には、60日以内に選挙管理委員会に申請し、同委が存続の是非を決める (ミジマほか)。政党登録法について、クローリー米國務次官補は「総選挙が信用性に欠けることを保証するものだ」と述べ、総選挙の結果は受け入れられないと述べた (10日國務省記者会見記録)。

国連特別報告者「人道に対する罪の可能性ある」

・2月にビルマを訪れた国連のキンタナ人権特別報告者が、国連人権理事会への報告書草案 (5日付) で「ミャンマーで長年続く人権侵害が重大で組織的な性質を持ち、侵害行為の責任を問うことができないことから、こうした人権侵害が政府当局が全面的に関与する国家政策の結果であるという兆候がある。信頼できる複数の報告によれば、こうした人権侵害の一部は、国際刑事裁判所のローマ規定の下で人道に対する罪や戦争犯罪に該当する可能性がある」と述べていることがわかった。草案は、国連による調査委員会の設置の可能性にも触れている (同草案)。

・調査委員会に関しては、2009年12月に日本の国会議員の呼びかけで世界29か国の国会議員442人が設置を求めた書簡を国連安保理に出すなど、国際的にも要望の声が高まっている。

2007年のデモが題材の映画 オスカー受賞ならず

・アカデミー賞授賞式が7日に行われ、長編ドキュメンタリー部門候補だった「ビルマ VJ 消された革命」は受賞を逃した。日本では5月から公開予定。

ビルマへの政府開発援助 (ODA) 約束状況など

草の根無償資金協力 5件：
イラワディ管区 農機具修理場建設 約9万4,000ドル (2月17日)、テナセリウム (タニンダーイ) 管区 僧院学校建設 約8万3,000ドル (2月19日)、ラングーン (ヤンゴン) 国家保健研究所設備拡充、約9万6,000ドル (2月24日)、ペゲー (バゴ) 管区 発電機等設置 約9万ドル (同)、マンダレー管区 井戸等設置、約7万8,000ドル (2月25日)

注目記事など

*ビルマ情報ネットワーク「2010年2月 タイ・ビルマ国境地域訪問報告書」 (2010年3月12日)

*以下、週刊金曜日 (2010年3月12日 790号) より

・金曜アンテナ巻頭トピック「アウンサンスーチー氏 総選挙前に解放しない軍政の思惑」秋元由紀

・「棄民となったロヒンギャーたち」宇田有三

イベント情報

・在日ビルマ人共同行動実行委員会 国連事務総長に対しスーチーさんを含むすべての政治囚の釈放と対話の促進を軍政に働きかけるよう要請するアピール行動 (国連大学前、8~12日 15~16時)

・「ビルマ人権の日」デモ行進 主催：在日ビルマ人共同行動実行委員会 (恵比寿公園、13日 14時~集会 (人権侵害のパフォーマンス等)、15時出発)

・「ビルマ人権デー講演会」在日ビルマ人民民主化活動家有志主催 (総評会館、14日 13時半~)

・「ビルマ人権の日」を記念して 大阪アクション3.14 (大阪駅前阪神デパート周辺、14日 14時~)

・在日ビルマ難民たすけあいの会ワークショップ第三回「入管収容と日本の難民政策」 (南大塚地域文化創造館、14日 13時~) ★要申込

・日本ビルマ救援センター「ビルマ座談会」講師：久保忠行氏 (ビルマの政治、経済、文化などについて) (大阪ボランティアセンター、19日 19時~)

もっと詳しい情報は

☆Twitter公式アカウントはこちらです
<http://twitter.com/BurmaInfoJapan>

きょうのビルマのニュース (平日毎日更新)
<http://www.burmainfo.org/news/today.php?mode=2>

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org>

お問い合わせ

ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀
yuki@burmainfo.org 080-2006-0165